

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称:トリケアトプス, 事業者名称:岡谷システム株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2021年8月18日
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	岡谷システム株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1979年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		42年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目4番18号 岡谷銅機ビルディング6階
	事業所数(国内、国外)		国内:3ヶ所		
	主な事業所の所在地		愛知県(2ヶ所)、東京都(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	・ソフト開発 ・パッケージ販売 ・SaaSサービス ・ネットワーク構築 ・運用・保守 ・アウトソーシング ・派遣 ・ハード販売
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	漆原 隆
			代表者写真	選択	56歳
			代表者年齢		
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
7	役員	役員数	選択	7名	
		役員氏名及び役職名		漆原 隆(代表取締役)、河原 功和(常務取締役)、千田 清隆(取締役)、中村 浩(取締役・非常勤)、水戸部 玄(取締役・非常勤)、大矢 英貴(取締役・非常勤)、川口 英治(監査役・非常勤)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	115名
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	¥3,644,770,661(2021年2月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	¥123,565,668(2021年2月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	¥45,675,000
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	51.0%(2021年2月期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	有利子負債なし
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	有利子負債なし

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称: トリケアトプス, 事業者名称: 岡谷システム株式会社

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	無し
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有り
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	岡谷鋼機株(91,350株) 100.0%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	岡谷鋼機株
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	三菱UFJ銀行 名古屋営業部
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	名古屋商工会議所
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	漆原 隆
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	管理本部
24	書類類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	情報セキュリティポリシー 情報セキュリティ規程
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	選択	無し
			上記の書類の経営陣による承認の有無		無し
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	有り: 個人情報保護方針
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	トリケアトプス
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2010年4月1日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り: 2021年3月22日 令和3年度介護報酬改定対応① 2021年3月29日 令和3年度介護報酬改定対応② 2021年4月25日 令和3年度介護報酬改定対応③ 2021年5月5日 令和3年度障がい福祉報酬改定対応 2021年5月26日 令和3年度介護報酬改定対応④

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称:トリケアトプス, 事業者名称:岡谷システム株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	トリケアトプスは、介護事業所様向けの介護業務支援ソフトです。現場の声から操作を分かりやすく解説するナビゲーション機能を採用し、パソコンが苦手な人でも抵抗感のない、癒し系キャラクターが見守るやわらかな画面構成が特長です。日常業務時間の短縮につながる事業所や福祉用具情報の取り込み機能、単体スケジュール作成、ヘルパー給与計算機能も標準搭載しております。初期費用や法改正時のバージョンアップ料も不要で上限金額がある従量制のため新規開設時からムダなくその後も安心して利用できます。 有り:・利用料の口座振替サービスでは、金融機関へ提出するデータを出力できます。 ・ホームネット社の「スマケア」へ職員、利用者情報を出力し、「スマケア」から実績情報を取込みできます。
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	原則的には無し
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	30日前までにお客様へ通知します。 文書、サービス内お知らせ、Webサイト等でご連絡します。
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し 無し 無し(ただし、お客様の操作によりPDFやCSV形式のデータをいつでもダウンロードすることができます)
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有り:トリケアトプスサポート 平日 9:00~12:00、13:00~17:40(土日・祝祭日、年末年始を除く)、TEL:052-222-3216/FAX:052-211-6911 17:40以降 FAX・メールにてお問い合わせ下さい。
35	サービス料金	課金方法	必須	サービス単価×利用人数で算出しますが、サービス単価に応じた上限金額を設定しております。 (高齢者住宅のみ)月額利用料
36		料金体系	必須	無し ・居宅介護支援、福祉用具貸与、居宅療養管理指導、小規模多機能・短期利用、認知症対応型共同生活介護・短期利用 ・障がい福祉サービス(居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護) 220円×利用人数→1事業所あたり月額利用料 上限金額5,500円 ・居宅、地域密着型サービス(訪問介護、通所介護等)、介護予防・日常生活支援総合事業 440円×利用人数→1事業所あたり月額利用料 上限金額8,800円 ・高齢者住宅 1事業所あたり月額利用料 1,100円(定額) ※ただし、高齢者住宅は他サービスと併用で無料となります。 ※上記金額は全て税込金額となっております。
		最低利用契約期間		無し(月途中の退会等による利用料の日割り計算は致しません)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称: トリケアトプス, 事業者名称: 岡谷システム株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
37		解約時ペナルティ	必須	無し
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	当社にあらかじめ解約の旨及び利用契約解約月を通知するものとし、当該通知を当社が会員から受領した場合に、会員が通知した利用解約月の末日をもって、解約するものとします。
39		サービス稼働設定値	必須	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		サービス稼働率: 99.9% (2020年8月1日～2021年7月31日) ※メンテナンス時間を除きます。
		サービス停止の事故歴		サービス種別のパターン番号: 1 稼働率の対象参照値: 99.5%以上 期間: 2020年8月1日～2021年7月31日 事故歴: 1件(証明書インストール手順不備)
40		サービスパフォーマンスの管理	選択	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		IBM Cloudが提供するクラウドモニタリングサービスにて、1分間隔で監視。閾値を超えた場合、複数人の運用管理者へメールメール通知する。重大な障害については、複数人の運用管理者へ電話通報する。
41		サービスパフォーマンスの増強	選択	判断基準と計画の有無: 月次レポートの分析結果 技術的処置: パフォーマンス低下の原因およびボトルネックを確認し、設定変更やハードウェアの増強など適切な処置を行う。
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	2010年5月 プライバシーマーク取得
43		個人情報の取扱い	必須	個人情報保護方針にて明示しております。 (Webサイト及びログイン画面より参照できます)
44		脆弱性診断	選択	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		実施していません。 実施していません。
45		バックアップ対策	必須	データバックアップ: 1時間ごと(毎日一定時刻にフルバックアップを取得して、以降1時間ごとに差分バックアップ)
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	2世代(毎日一定時刻の直前の状態で、フルバックアップ2世代と関係する差分バックアップがフルバックアップごとに23セットが取得されている状態となる。古いフルバックアップと関係する差分バックアップの23セットを削除する。削除と直ちに新しいフルバックアップを取得する。)
46		バックアップ管理	選択	バックアップ失敗時にメール通知
47		受賞・表彰歴	選択	無し
48		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	必須	添付されません。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称: トリケアトプス, 事業者名称: 岡谷システム株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
49	サービス 利用量	利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	
50		代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	無し
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	トリケアトプス
			主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	トリケアトプスは、現場の声から生まれた介護ソフトです。入力しやすい、やさしいデザインを採用し、お客様でのインストールやバックアップも不要です。国保連合会への伝送サービスや金融機関への口座振替データ作成機能を含め、便利な機能を標準でご用意しています。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	岡谷システム株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	IBM Cloud ・Natural Language Classifier ・Discovery ・Speech to Text ・Push Notifications
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		ホームネット社の「スマケア」(定期巡回・随時対応サービス業務支援システム)とシステム連携にAPIを使用しています。APIの公表は否。
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	IBM Cloudが提供するクラウドモニタリングサービスにて、1分間隔で監視。
			障害時の利用者への通知時間		障害の内容により、2時間以内を目標に弊社サービスのお知らせ、Webサイトのお知らせ、メールやFAXなど迅速な方法で通知します。 (月曜日から金曜日の9:00~12:00、13:00~17:40 土日・祝祭日、年末年始を除く)
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
56		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	システム上にメールボックス、ダウンロードファイルは存在しない。DBサーバはインターネットに接続するネットワークインターフェイスを持たないためサーバ上のファイルにアクセスする経路を持たない。アプリケーションが稼働するコンテナ環境はIBM Cloudが管理しており、OSレベルでのアクセス手段が提供されないため、ウイルスチェック不可。
58		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	ログ取得:有り (アクセスログ、システムログ、エラーログ、アプリケーションログ) 保存期間:7日間
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	適用が必要だと判断したものについてのみ、試験環境でシステムが正常に動作することを確認した上で適宜更新する。(弊社、情報セキュリティポリシーに基づきます)
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者との間のユーザ接続回線は、責任を負いません。
61		推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	ADSL以上を推奨

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称:トリケアトプス, 事業者名称:岡谷システム株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	推奨端末: パソコン OS: Windows 8.1、10
		利用するブラウザの種類	必須	Windows: Internet Explorer 11、Firefox、Chrome、Edge
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	アプリケーションの前端にIBM Cloudがサービスとして提供するCIS(Cloud Internet Services)を配置してWAF(Web Application Firewall)機能を有効化している。
64		不正侵入検知	必須	アプリケーションの前端にIBM Cloudがサービスとして提供するCIS(Cloud Internet Services)を配置してWAF(Web Application Firewall)機能を有効化している。
65		ネットワーク監視	選択	監視対象外(責任範囲外のインターネット回線のため)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	アカウントID、ユーザーID、パスワードにて認証
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	IBM Cloudがサービスとして提供するCIS(Cloud Internet Services)の証明書を利用
70		その他セキュリティ対策	選択	
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用建物
72		所在地	必須	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		基礎免震構造	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	有り: IBM Cloudを利用しており、電力供給時間に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
75		給電ルート	必須	IBM Cloudを利用しており、本項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
76		非常用電源	必須	有り: 72時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り: IBM Cloudを利用しており、設備に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
78		火災感知・報知システム	必須	有り: IBM Cloudを利用しており、設備に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り: IBM Cloudを利用しており、設備に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
80		誘導雷対策	必須	有り: IBM Cloudを利用しており、設備に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	有り: IBM Cloudを利用しており、設備に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0175-1309, サービス名称:トリケアトプス, 事業者名称:岡谷システム株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	有り:IBM Cloudを利用しており、設備に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
				有り:IBM Cloudを利用しており、稼働時間、監視範囲、保存期間に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
				有り:IBM Cloudを利用しており、本項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り:IBM Cloudを利用しており、本項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
		保管管理手順書の有無		有り:IBM Cloudを利用しており、本項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができません。
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	デジタルセキュリティビデオ監視、生体認証セキュリティ
- サービスサポート				
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	必須○	当社の連絡先: TEL:052-222-3216, FAX:052-211-6911 Web:https://www.tricare.jp/ (Webサイトよりメールにてお問い合わせできます) ※会員様には専用のフリーダイヤルを設けております。
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	月曜日から金曜日 9:00~12:00、13:00~17:40 (ただし、土日・祝祭日、年末年始を除く)
		メンテナンス実施時間		電話対応のためメンテナンスは発生いたしません。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		特に応答時間を定めておりません。
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		特に基準時間を定めておりません。
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	導入に関するご質問、サービスを利用する際の操作方法
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、FAX、お問い合わせメール
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	クラスタ構成のDBによる冗長化と複数コンテナへの負荷分散による冗長化
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り:利用規約
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	あらかじめ30日前には会員様専用ページの「お知らせ」にてメンテナンス日時をご案内しています。
		告知方法		サービス内お知らせ、Webサイト
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。